

バイオを知る

くらしとバイオLETTER 10

NPO法人 くらしとバイオプラザ21

2016年4月号

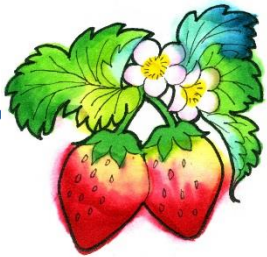


活動報告

サイエンスアゴラ2015シンポジウム開催 「国民病「がん」を選べる時代がやってきた」

2015年11月9日、遺伝子型の違いによりがん治療の薬や治療法を選ぶ時代になってきたことに着目し、日本科学未来館においてシンポジウムを開催しました。

㈱エスアールエル堤正好さんから実に様々な遺伝子検査が行われるようになった現状が提示され、そうした検査が感染症診断やウイルス減少の有無を調べるモニタリングに使用され、治療方法が判明している病気なら感染症検査によって治療へ直結するというお話を伺いました。FMC東京クリニック田村智恵子さんから、米国の状況も踏まえて実際のがん治療の現状や患者さんの様子を伺いました。遺伝子カウンセラーとしての視点から、遺伝カウンセリングに対する考え方をお話をいただきました。参加者からは、遺伝子検査結果の受け止め方や情報共有の重要性に関する感想が多数寄せられ、治療に希望が持てるようになったなどの辞発言がありました。



くらしとバイオプラザ21 定例総会 記念講演のお知らせ

2016年5月19日(木) 15:30~16:30 【於：銀座フェニックスプラザ】

「母子手帳の魅力：世界に広がり、アジア・アフリカから学ぶ」

大阪大学大学院人間科学研究科国際協力学教授 NPO法人HANDS代表理事 中村 安秀 氏
中村氏プロフィール：

77年東京大学医学部卒業。都立府中病院小児科、東京都三鷹保健所などを経て、86年からインドネシアJICA専門家、パキスタンUNHCR職員など、途上国の保健医療活動に積極的に取り組む。東京大学小児科講師、ハーバード大学公衆衛生大学院研究員、東京大学医学部国際地域保健学助教授を経て、99年より大阪大学大学院人間科学研究科国際協力学教授。昨年「医療功労賞」受賞。

＜参加お申し込み／お問い合わせ＞

NPO法人くらしとバイオプラザ21

Tel 03-5651-5810 Fax 03-3669-7810 E-mail bio@life-bio.or.jp

お申し込みをお待ちしています

2015年10月24日 岡谷蚕糸博物館バス見学会

バス見学会先は、日本の製糸業発祥の地である長野県岡谷市の岡谷蚕糸博物館—シルクファクトおかや。博物館館長高林千幸さんから、日本の蚕糸業の歴史と最新研究成果を活かした“カイコ産業”を学びました。歴史に学び、未来を考え、想像する博物館を目指す、という高林館長の熱い思いを感じました。実際にまゆの臭いを感じながら、行った座繰りも貴重な体験でした。往復約7時間のバス移動でしたが、車中で農業生物資源研究所の志村幸子さんから昆虫としてのカイコ、家畜としてのカイコ、最新研究成果など、楽しく興味深いお話を伺い、時間が経つのを忘れるほどでした。今回は、科学、産業、文学が一体となった、たいへん充実した内容の濃い見学会になりました。



2015年9月26日 東京農工大学遺伝子組換え実験施設で「私たちのDNA」開催



10回目となる「私たちのDNA」を個人遺伝情報|取扱い協議会の支援を得て開きました。講師は、東京テクニカルカレッジの大藤道衛先生。参加者は東京農工大学内の倫理審査委員会での承認を得るために、説明同意書に署名した後、自身の口腔粘膜からDNAを抽出し、第16番染色体上のPV92 部位にあるAlu配列というDNA配列の型を調べる実験を行いました。DNAや遺伝子の役割、個人遺伝情報につながる試料の扱いについても説明を聞き、適切な扱いをしました。昼休みにはラボツアーに行ったり、午後は(株)エスアールエルの堤正好さんから1996年NHKETVで放映され話題となったダウン症出生前マーカー診断についてのお話を伺ったりしました。

2015年10月18日,11月22日 「がんにいどむ」バイオカフェ(科学技術振興機構機関活動支援を得て)

三鷹ネットワーク大学で、松田偉太郎さんをナビゲーターに、全4回のバイオカフェを行いました。10月には東京大学医科学研究所附属病院特任講師の安井寛さんから「がん治療の最前線と新薬実現に向けて」というタイトルで、いろいろな免疫療法があるというお話をいただきました。11月は4回シリーズのまとめとして、「がん治療の今までとこれから」を東京医科大学医学部附属病院腫瘍センター長の三宅智さんから伺いました。緩和ケアの歴史と現状について、新しい検査法や治療方法が多く誕生していることを知りました。会場の患者さん、ご家族からも発言があり、がんをめぐる情報や意見の交換の重要性が改めて確認されました。



2016年1月17,1月24日 三鷹ネットワーク大学でヘルスリテラシーバイオカフェ



薬剤師さんを囲み、ヘルスリテラシー(健康を維持・増進するための能力)について考え、話し合いながら“健康”を見つめようという企画として、ヘルスリテラシーカフェ 全2回を開きました。元明治製薬取締役で工学博士の尾本捷二さん、薬剤師でサイエンスコミュニケーターの横山雅俊さん、くらしとバイオプラザ21専務理事の真山武志がスピーカーを務めました。“スキルとしてのヘルスリテラシー”を薬剤師と進めるにはどうしたらいいのか、薬剤師はどのような働きをしているのか、2回にわたり話し合いを行いました。この事業は三鷹市連携事業として行いました。

バイオカフェのこの頃



9月11日 くらしとバイオプラザ21事務所丸石製薬(株)営業本部“感染症対策コンサルジュ”の和田祐爾氏「消毒の豆知識～病気予防の第一歩」



10月21日SMBパーク栄 農業・食品産業技術総合研究機構花き研究所 佐々木克友氏「様々な方法で創り出される世界に一つだけの花」



11月1日千葉県立現代産業科学館 花王(株)ヘアケア研究所主席研究員 小池謙造氏「ヘアケアってなに～毛髪の科学から白髪染めまで」



11月27日東京テクニカルカレッジ キッコーマン(株)研究開発本部学術担当部長 小幡明雄氏「お醤油のサイエンス」



12月6日多摩六都科学館 農業生物資源研究所主任研究員 内藤 健氏「ワリとイケてる！アズキのなかま」



2016年1月14日三鷹ネットワーク大学 筑波大学教授・サイエンスコミュニケーター 渡辺政隆氏「ダーウィンの教えー進化は爆発！？」

バイオカフェ開催予定のお知らせ

お誘い合わせのうえ、お気楽においで下さい。
音楽演奏、手づくりケーキでお待ちしています。会場により事前申込みの有無、参加費が異なります。
詳細はホームページ <http://www.life-bio.or.jp/biocafe/>をご覧ください。



- 3月11日(木)17:45～茅場町サン茶房 参加費 500円
「カイコでくすりがつくれるミライ」国立研究開発法人 農業生物資源研究所 遺伝子組換えカイコ研究開発ユニット 立松 謙一郎氏
- 4月15日(金)17:45～茅場町サン茶房 参加費500円
筑波大学 大澤良氏 「サクラソウ 武士が育てた園芸品種」
- 5月27日(金)18:00～ TTC(東京テクニカルカレッジ)バイオカフェ 参加費無料
農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所 小松晃氏「遺伝子組換え作物が国内に入り10年以上が過ぎた現在の状況、そしてこれからどうなるの？」
- 6月17日 茅場町サン茶房 参加費500円
「生命の根源物質5-アミノL酸」SBIファーマ(株)取締役執行役員CTO田中徹さん
- 7月1日(金) 三鷹ネットワーク大学 詳細未定 三鷹ネットワーク大学に要事前申込
「わくわくビールセミナー」アサヒビール佐々木克哉さん

10月10日 中外製薬バイオ実験教室開催

「身近な食材からDNAを取り出そう」を東北大学カタールサイエンスキャンパスホールで開催しました。顕微鏡観察、会場で栽培されている植物工場の野菜などからのDNA粗抽出、光る菌から溶けだしたタンパク質を使った実験を行い、25組の小学生の親子が参加しました。



学会等での発表

2015年12月13日 日本サイエンスコミュニケーション協会でポスター発表を行いました。2016年1月10-11日、日本生物教育学会で口頭発表とワークショップを通じて私たちの実験教室やサイエンスコミュニケーションに関する発表を行いました。



講師派遣等報告 2015年9月～2016年2月

2015年9月～2016年1月 神奈川工科大学大学院「科学技術と社会」講義

10月26日 東京大学「生命倫理」講義

11月22日 千葉県君津市立君津中学校「遺伝子組換え食品について知ってみよう」講演

11月28日 神戸大学大学院人間発達環境学科シンポジウム「科学技術政策形成プロセスへの市民の参画を広げる」において、講演「くらしとバイオの視点から考えるリテラシー」

11月30日 東京大学「技術倫理」講義

12月 日 分子生物学会

12月4日 ホクレン農業協同組合連合会農業総合研究所食品分析センター研修会 講演

12月7、14、21日 東京農業大学「植物バイオテクノロジー」講義

12月18日 筑波大学遺伝子実験センター主催「形質転換植物デザイン研究拠点成果報告会」

2016年1月 22日 神奈川工科大学「バイオ製品科学」講義



事務局より

入会案内

バイオに興味のある方、意見をお持ちの方は協力会員に入りませんか!!当NPO が主催するイベントの案内、発行図書などをお送りします。一緒に活動しましょう!!年会費は、一口2,000円です。お問い合わせは、下記の電話またはFAXでお願いします。



編集後記

NPO法人 くらしとバイオプラザ21

<http://www.life-bio.or.jp>

編集 佐々義子・笹川由紀・二瓶美郷

カット 中村典子

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-5-3 鈴屋ビル8階

電話 : 03-5651-5810 FAX : 03-3669-7810

e-mail: bio@life-bio.or.jp

昨年の夏から、がんをめぐるリテラシー、おくすり手帳や薬剤師さんとの関わりなど、病気や健康について考える取り組みを行いました。また、4月から仲間になった、笹川由紀主席研究員のアイデアで、これまでの活動を客観的に捉えたり、より幅広く活動の輪を広げたり、10年以上続いたくらしとバイオプラザ21の新しい行方も模索しました。ことに、学会などで積極的に発表したりしました。

2016年度も親子実験教室、バイオカフェなど盛り沢山の計画をしています。協力会員として、一緒に活動してみませんか。